

神奈川産業人クラブ特集

二つの特区でジャンプ!

神奈川県の産業振興策



さがみロボット産業特区



京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区

介護や災害時に活躍

2特区の成果連動に期待

もう一つの特区、地域活性化総合特区の「さがみロボット産業特区」は、実証実験が本格化する。11年12月に国から指定されたライフィノベーション特区に比べ、さがみロボット産業特区は、首都大東京によつて、その中でも13年度に高齢者の体力を維持向上できる対話型ロボットや明治大学による

もう一つの特区、地域活性化総合特区の「さがみロボット産業特区」は、実証実験が本格化する。11年12月に国から指定されたライフィノベーション特区に比べ、さがみロボット産業特区は、首都大東京によつて、その中でも13年度に高齢者の体力を維持向上できる対話型ロボットや明治大学による

神奈川県内を対象とする二つの特区のうち、2014年に最も進展が見込まれるのが、京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区だ。特に、医療開発の人材と研究拠点が集積する川崎市川崎区殿町区域「キングスカイフロンティ」では、研究開発と実用化を橋渡しする施設の開設や着工が相次ぐ。

14年に運営を開始するのが、ジョンソン・エンド・ジョンソン（東京都千代田区）の東京サイエンスセンター。建屋は現地建設で5月ころに完成。夏には運営を始める見込みだ。技術の医療機器は、外科手術用の医療機器医師の声を聞きながら開発し、さらに、開発した機器を医師がトレーニングできることが、医療現場の一歩に即した機器を素早く開発するのに不可欠だ。

14年に運営を開始するが、負担の少ない低侵襲手術を実現する医療機器の研究所（実研）が、川崎市宮前区から全面移転し、11年に運営を開始した。猿を使つた、IPS細胞（人多能性幹細胞）による脊髄損傷の再生医療研究などが行われている。慶應義塾大学医学部の岡野栄之教授を率いる、一流の教授を中心とする、第一線の医師が集まる。また、環境総合研究所トライファインエンス関連企業が集まる民間複合施設川崎生命科学・環境研究センター（LISSE＝ライズ）は、13年3月に運営を始めた。国際便の発着が増えていく羽田空港が目と鼻の先という地の利がある。キングスカイフロントの一角に、全日本空輸（ANA）が機内食製造配達拠点（ケータリングセンター）を構え、定されたライフィノベーション特区は、河川敷など走行実験、タウチ研によるマイクロ波センサーを使った非接触で呼吸や心拍を計測する患者見守りシステム（ロボット）などの実証実験を行つた。これらの実験結果は、2月26日に厚木市の厚木商工会議所で開

2013年4月に開設したライフィノベーション国際協働センター（GBC）。

2013年12月に開所した湘南ロボケアセンターは、もう一つの特区、地域活性化総合特区の「さがみロボット産業特区」は、実証実験が本格化する。11年12月に国から指定されたライフィノベーション特区に比べ、さがみロボット産業特区は、首都大東京によつて、その中でも13年度に高齢者の体力を維持向上できる対話型ロボットや明治大学による

る点に特色がある。人体化を担つ拠点が集積してい。実験動物中央研究所（実研）が、川崎市宮前区から全面移転し、11年に運営を開始した。猿を使つた、IPS細胞（人多能性幹細胞）による脊髄損傷の再生医療研究などが行われている。慶應義塾大学医学部の岡野栄之教授を率いる、一流の教授を中心とする、第一線の医師が集まる。また、環境総合研究所トライファインエンス関連企業が集まる民間複合施設川崎生命科学・環境研究センター（LISSE＝ライズ）は、13年3月に運営を始めた。国際便の発着が増えていく羽田空港が目と鼻の先という地の利がある。キングスカイフロントの一角に、全日本空輸（ANA）が機内食製造配達拠点（ケータリングセンター）を構え、定されたライフィノベーション特区は、河川敷など走行実験、タウチ研によるマイクロ波センサーを使った非接触で呼吸や心拍を計測する患者見守りシステム（ロボット）などの実証実験を行つた。これらの実験結果は、2月26日に厚木市の厚木商工会議所で開

国境超えて産学官連携

医療機器など開発加速

2014年は景気回復局面をとらえ、神奈川経済の成長エンジンが活発に向る一年となりそうだ。東京湾岸を中心とするライフィノベーションと、さがみ縦貫道沿線のロボット関連産業を育成する二つの特区がいよいよ本格的な実行段階に入る。神奈川産業人クラブも2013年に三木ブリの三木治一社長を会長に、アマタの岡本満夫社長を副会長に新たに迎え、会員各社が攻めの年を明確に意識している。



キングスカイフロンティに全面移転した実験動物中央研究所

神奈川は、同センター（センター（仮称））を開設する方針で、14年度には試験的に開設運営する。貸出先の企業を現地にライフィノベーションによる医療機器や医薬品の安全性や信頼性を評価する「レギュラトリリー」。

神奈川は、同センター（センター（仮称））を開設する方針で、14年度には試験的に開設運営する。貸出先の企業を現

設する予定だ。在公募で、16年度に開

設する予定だ。貸出先の企業を現

設する予定だ。貸出先の企業を現